

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393100272
事業所名	グループホームめぐらす小川

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入し、近隣散歩などで挨拶を交わしている。町内会長とは運営推進会議で情報をもったり、回覧板に「事業所たより」を入れてもらい取り組みを発信し、良好な関係が築かれている。バンド演奏やハーバリウム、マジックショーのボランティアの訪問や中学生の職場体験を受け入れている。直近にある「お弁当屋さん」とも懇意になり、行事の際にお弁当等を利用している。今後地域行事が再開されれば参加したいと考えている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	運営推進会議には市担当者、いきいき支援センター職員、町内会長、入居者、家族が参加し対面で6回開催している。入居者状況、業務やレク活動報告に加え、事故・ヒヤリハット報告では対策も説明している。特記事項の中で職員体制について都度内情を伝え、質疑応答で参加者の疑問に答え、取り組みを理解してもらう機会としている。町内会から毎回地域行事や防災訓練等の情報を得ている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	行政窓口書類提出や事故報告で直接訪問し情報交換し協力連携体制が構築されている。グループホーム部に参加し意見交換している。研修案内が届いているが今年度は参加の機会がなかった。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族から面会時や電話連絡の時に必ず意見や要望をきくようにしており、要望が出されたら職員間で共有している。「めぐらす小川通信」を2か月毎に発行し家族に配付している。月々の行事の様子や取り組みを写真入りでわかりやすく伝え、「笑顔の写真」は家族の安心に繋がっている。今後4月開催予定の「周年祭」は家族にも声掛けして運営推進会議と併せて開催したいと考えている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

備考欄

--

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	—	×	○	○							